



山行報告書

山名： 那須・茶臼岳 (1917m) (栃木県那須町)

入山日：平成 29年 2月 9日 (木) 雪

メンバー、報告者： 岩田

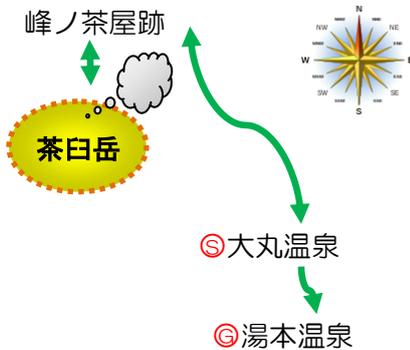


茶臼岳 山頂



峰ノ茶屋跡避難小屋

概略図：

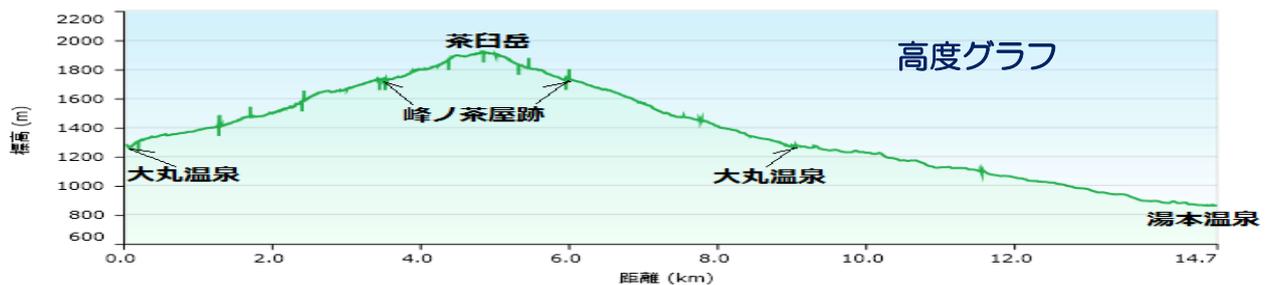


記録：【電車・バス】 7:06 大宮⇒(やまびこ 203号)⇒7:50 那須塩原 8:05⇒(バス)⇒9:13 大丸温泉

9:20 大丸温泉 H=1270m→11:55~12:35 峰ノ茶屋跡避難小屋 1735m→13:45 茶臼岳 Δ1917m→14:40~55 峰ノ茶屋跡避難小屋 Δ1735m→16:30 大丸温泉 1270m→17:45 湯本温泉 855m 行動時間8時間25分、歩行距離 14.7 km

【バス・電車】 17:55 湯本温泉⇒(バス)⇒18:30 黒磯 18:38⇒18:43 那須塩原 19:02⇒(なすの 282号)⇒19:50 大宮

個人装備：ヘッドランプ、地図、コンパス、アイゼン、ピッケル、わかん、ストック、目出帽、オーバーミトン、スパッツ、防寒衣、ゴーグル、テルモス、ツェルト、無線機 ID-51、GPS550TC



感想：この日は冬型気圧配置がくずれ、曇/雪だが風は弱い天気予報だったので出発した。因みに高度2000mの風速は6~10m/s 南風の予報で、他の日は20~25m/s だった☆バス終点の大丸温泉に着くと、小雪が舞い一面の銀世界であった。峠ノ茶屋跡の鳥居は3分の2ぐらい雪に埋まっていた。他に登山者は無く、全行程トレースは無し。こんな時のルートファインディングにはGPSが役に立った☆峠にある峰ノ茶屋跡付近の名物？の強風は無かった。ここの避難小屋は冬期入口があり、中はきれいに清掃されていた。避難小屋から上部は風に雪は飛ばされ積雪は少ない。ここから念のためアイゼンをつけて雪と岩まじりのガレ場を登った。しかし傾斜は弱く危険箇所は無い。☆頂上のお鉢巡りをするがガスで展望はきかず、山頂の標識の写真を撮り早々に下山開始。ただ風は予報通り弱く助かった☆再び峰ノ茶屋跡避難小屋に戻り一休み。さらに下ると3回小雪渓をトラバースするが、地形的に雪崩しやすそう足早に渡った。下山後半、木々の間を抜けて自由にトレースするのは楽しい☆大丸温泉発の午後のバスは15時12分の一本のみで間に合わず、大丸温泉からは積雪のある車道を湯本温泉まで歩いた。 以上